

ワープゲイト WARP GATE

クイックセットアップガイド

はじめにお読み下さい

この「クイックセットアップガイド」は設置に関する簡単な手引きです。
詳細については必ず「取扱説明書」をお読み下さい。

組み立ての前に… 箱の中を確認しましょう

●確認できたら ☐ にチェック(✓)を入れましょう



ワープゲイト本体



リモコン+単3乾電池2本



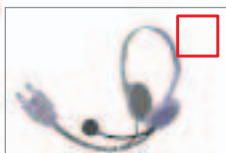
回線ケーブル(白色)



映像用ケーブル(黄色)



インターネットかんたん
操作ガイド



ヘッドセット



マジックテープ2枚



取扱説明書



リモコンテンプレート

●設置の前に…

1. 回線の準備はお済みですか？

ワープゲイトご使用には、**ISDN回線**もしくは**IP通信**のできる**回線(光ファイバー・ADSLケーブルテレビ等)**が必要です。あらかじめこれらの回線が使用できる状態になっていることを確認してから設置を始めて下さい。

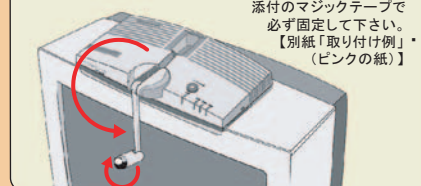
2. ワープゲイト設置のサポートについて

弊社では、電話にてワープゲイトの設置方法をご案内しております。「クイックセットアップガイド」をご参照いただいた上で、万が一ご不明な点がございましたら、ギンガネットセンターテクニカルサポートまでお電話下さい。

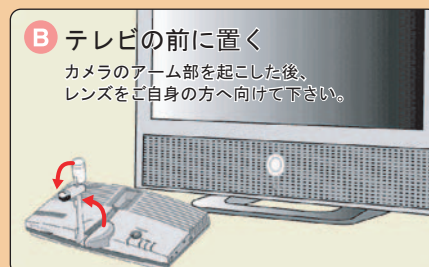
※ワープゲイト以外の機器(テレビ・パソコン・ターミナルアダプタ・モデム・ルータ等)の設置については、各機器のメーカー及び販売店等にお問い合わせ下さい。または訪問設置サポート業者(有料)のサービスをご利用下さい。

3. 設置例

A テレビの上に置く
カメラを起こしてテレビのモニターまで倒し、レンズをご自身に向けて下さい。
添付のマジックテープで必ず固定して下さい。
【別紙「取り付け例」(ピンクの紙)】



B テレビの前に置く
カメラのアーム部を起こした後、レンズをご自身の方へ向けて下さい。



ワープゲイトのセットアップ(組み立て)に関するお問い合わせは…

ギンガネットセンターテクニカルサポート<平日 10:00~17:00>

 06-7711-0707

組み立て編

①～③に従って、組み立てを行ってください。

1

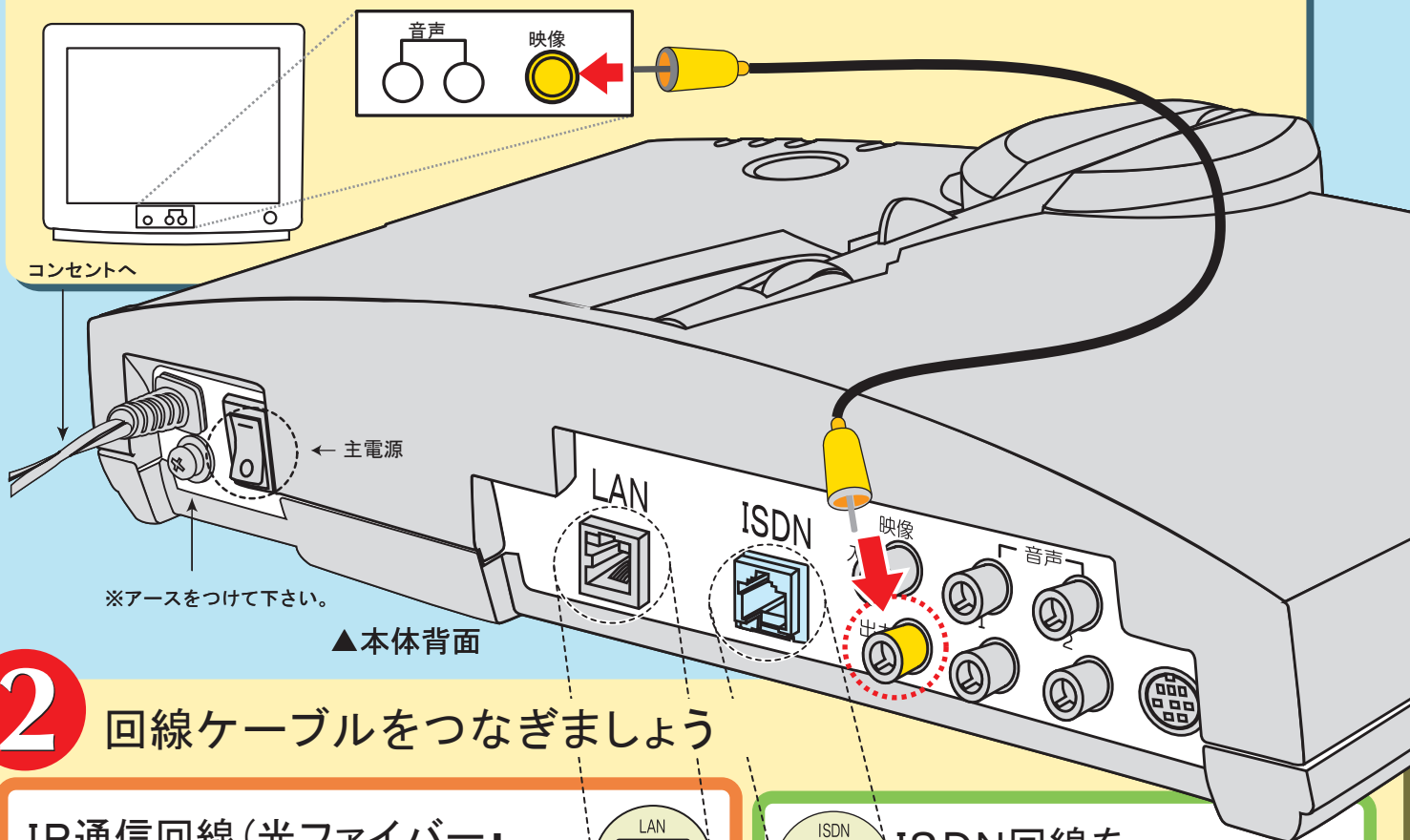
映像用ケーブルをつなぎましょう

映像用ケーブルを、ワープゲイト本体の「映像-出力」と、テレビの外部入力の映像端子に、しっかりと差し込んで下さい。

※テレビの「外部入力」は、他にも「VIDEO IN」「ビデオ入力」「映像入力」「外部入力-映像」等の呼び名があります。詳しくは、お持ちのテレビの取扱説明書をお読み下さい。

※映像をテレビに映す際、ケーブルを差し込んだテレビ側の端子名と同じ名前のチャンネルに合わせる必要があります。どこに差し込んだかをご確認下さい。

(例:「ビデオ2-映像」端子に接続した場合→テレビのチャンネルを「ビデオ2」に合わせて下さい。)



2

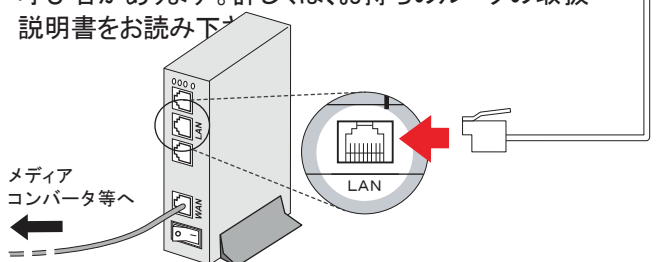
回線ケーブルをつなぎましょう

IP通信回線(光ファイバー・ADSL等)を使用する場合

(1) 回線ケーブル(白色)の片側を、本体背面の「LAN」に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

(2) 反対側を、ルータの「LAN端子」に差し込みます。

※「LAN端子」は他にも「Ether」「イーサポート」等の呼び名があります。詳しくは、お持ちのルータの取扱説明書をお読み下さい。

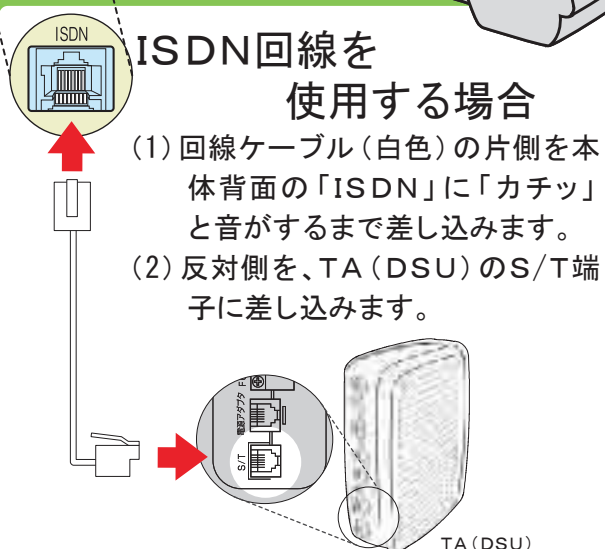


ルータを経由しない場合は、メディアコンバータ (ADSLモデムもしくは、ケーブルモデム等)の「LAN端子」に差し込みます。

ISDN回線を使用する場合

(1) 回線ケーブル(白色)の片側を本体背面の「ISDN」に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

(2) 反対側を、TA (DSU) のS/T端子に差し込みます。



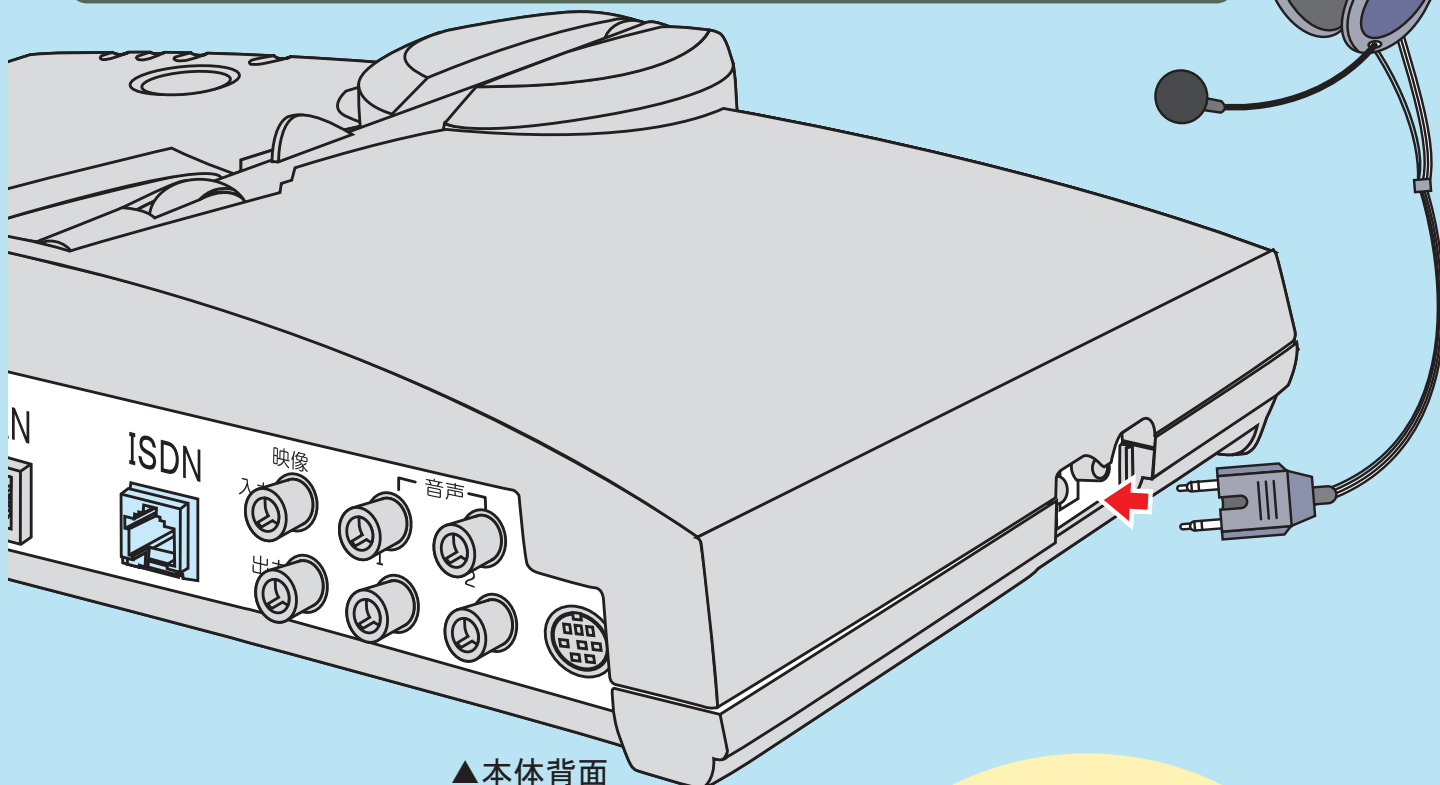
※「S/T端子」には他にも「ISDN接続ポート」「S/Tラインコネクタ」「ISDN S/T点」等の呼び名があります。詳しくはお持ちのTA (DSU)の取扱説明書をよくお読み下さい。

3

ヘッドセットをつなぎましょう

溝のある方を上に向けて、しっかりと差し込んで下さい。
マイクがついている方が左耳です。

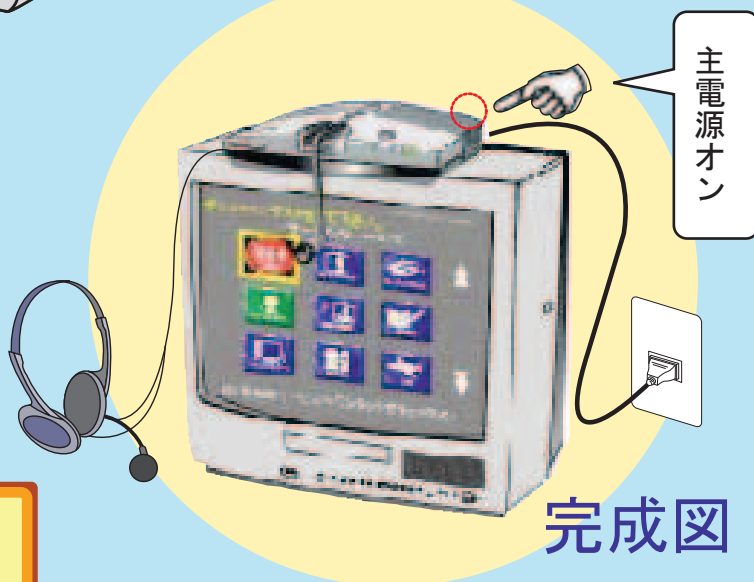
※差込があまいと、相手に音声が届かない、音が聞こえない等の症状が起こりますので、奥までしっかりと差し込んで下さい。



主電源を入れます

※主電源スイッチは電源ケーブルのとなりにあります。
スイッチを入れ、しばらくすると「電源」の緑のランプのみが点灯します。

テレビのチャンネルを合わせるとサービスメニューが表示されます。



画面に何も映らない場合は…

- ①画面が真っ黒(真っ青)になっている
- ②テレビ番組が放送されている
- ③画面が砂嵐のようにになっている

以上①～③の場合はチャンネルが違っている可能性があります。以下のことを確認しましょう。

- テレビ、またはリモコンで「入力切替」「ビデオ1」「外部入力」等のボタンを押して正しいチャンネルに合わせましょう。
- 映像用ケーブルの接続がゆるくないか確認しましょう。

以下のような点でお困りの場合は、取扱説明書の「よくある質問とその回答」をご参照ください。

- !テレビの「外部入力」に空きがない。
- !回線への接続部分とワープゲイトを設置する場所が離れている。
- !パソコンのモニターでワープゲイトの映像を見たい。

完成図

サービスご利用の準備編

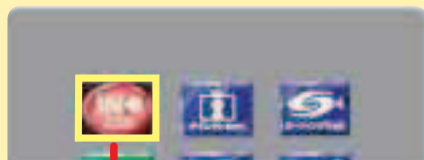
※組み立て編を先にご覧下さい。

サービスご利用にあたり、「端末のバージョンアップ」
「チェックインテスト」が必要です。
以下 **4** ~ **7** に従って、ご利用の準備をして下さい。

4

会員情報を設定しましょう。

※「登録内容確認票」(黄色の紙)をお手元にご用意下さい。



リモコン拡大図

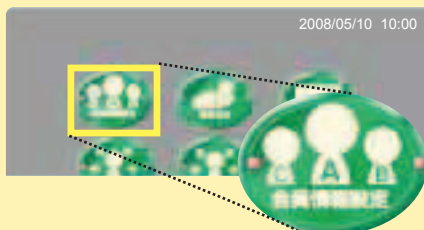


(1) リモコンの「移動」ボタンの下部を押し、黄色の選択
枠を下へ移動させます。

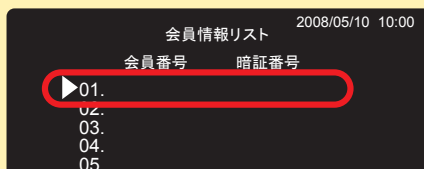
※黄色の選択枠は、「移動」ボタンを押した方向に動きます。枠で
囲まれたアイコンが、その時選択されているサービスになります。
※選択枠が画面の1番下にある状態でもう1度下に押すと、次のペ
ージに移ります。



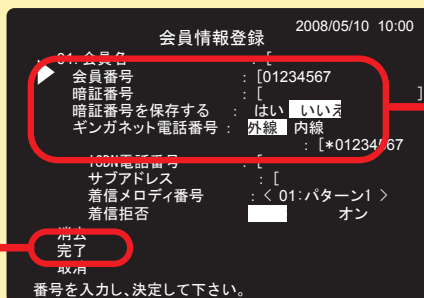
サービスメニューの3ページ目(「サービスメニュー(3/3)」
と表示されます)にある「27. 設定」アイコンを選択し、
「決定」ボタンを押します。



(2) 黄色の選択枠が「会員情報登録」アイコンを選択し
ていることを確認し、「決定」ボタンを押します。



(3) 「移動」ボタンで登録したい番号に三角のマーク(▶)
を合わせ、「決定」ボタンを押します。



(4) 三角のマーク(▶)を「会員番号」に合わせ、「数字キ
ー」で8桁の会員番号を入力します。
同様に暗証番号4桁も入力します。

※「取消」ボタンを押すと、右端から1文字ずつ消えます。
※暗証番号は「登録内容確認票」に記載されたものを入力し
て下さい。ご自身で決めた暗証番号を入力しても無効です。

暗証番号の保存方法

「暗証番号を保存する」に(▶)を合わせ、「移動」ボタンの
左右で「はい」を選択して下さい。



IP通信回線をご利用の方は、「移動」ボタンの左右
で「外線」または「内線」を選択し、「数字キー」で
ギンガネット電話番号を入力します。

(5) 三角のマーク(▶)を「完了」に合わせ、「決定」ボタンを押します。



リストにご自身の会員番号が表示されているか確認して下さい。

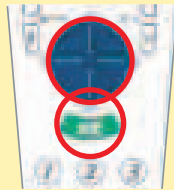
※会員名を入力していない場合は、「会員名」のところにギンガネット電話番号が表
示されます。

登録が終了したら、「サービス」ボタンを押してサービスメニューに戻ります。

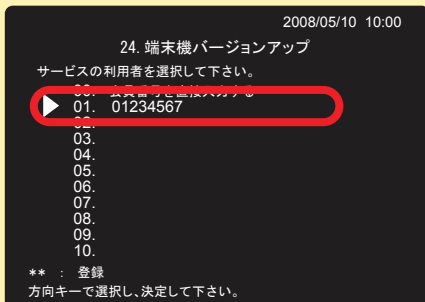
5

バージョンアップ をしましょう

通信回線を通じて、ワープゲイトに最新のプログラムをダウンロードします。

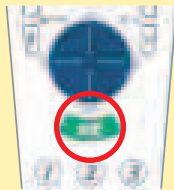
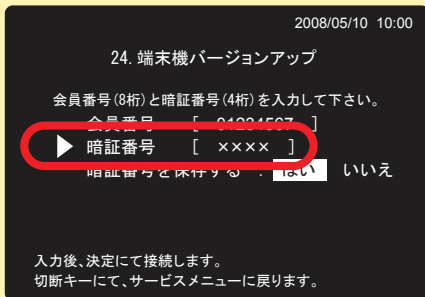


- (1) **4** の要領でサービスメニューの3ページ目を開き、リモコンの「移動」ボタンで「24端末機バージョンアップ」のアイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。

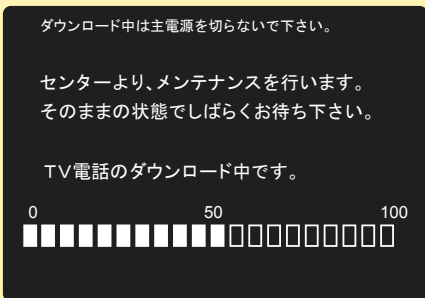


- (2) サービスの利用者を選択します。

「移動」ボタンの上、または下を押して三角のマーク(▶)をご自分の会員番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。



- (3) 会員情報設定で、暗証番号の保存を行っていない場合は、暗証番号を入力し、「決定」ボタンを押します。



自動的にバージョンアップが行われます。**サービスメニュー画面が出るまで**そのままお待ち下さい。途中電源を切ったり、回線を引き抜いたりすると、故障の原因になります。



5分～10分弱 かかります。



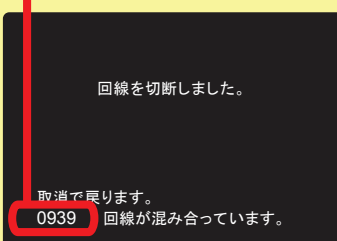
10分～40分弱

※すでにお持ちのワープゲイトが最新バージョンになっている場合は、「TV電話は最新のバージョンです。このままご使用いただけます。」というメッセージが表示されます。取消でサービスメニューに戻り、**6**へ進んで下さい。



バージョンアップに接続できない場合や、終了の画面が出る前に回線が切断されてしまう場合

画面左下のエラーコードを確認し、取扱説明書の「困った時は—エラーコードを確認しましょう」を参照して下さい。



エラーコード横に、「回線が外れています」といったメッセージが出る場合は、まず、**1**で行った配線の差込を再度ご確認ください。



「3017、または3517 相手側が話し中(通信中)です」という表示が出て切断された場合は、混みあっている状態ですので、しばらく待ってから再度おかけ直し下さい。



IP回線をご利用の方は、利用の環境によって「IP接続設定」を行う必要がある場合がございます。最後の頁の「IP接続設定をしましょう」をご参照の上、設定を行って下さい。

6

チェックインテスト



をしましょう。

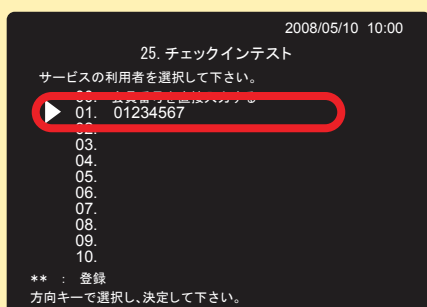
ワープゲイトが通信回線を通じて正常に映像と音声を受信できているかを確認します。



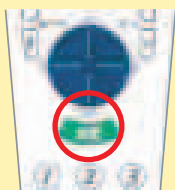
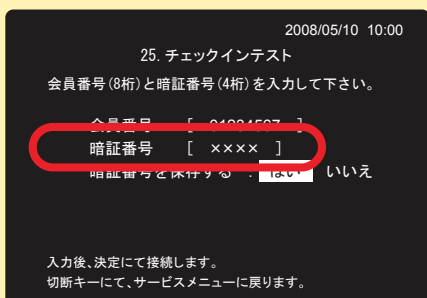
サービスメニュー3ページ目 (3/3)



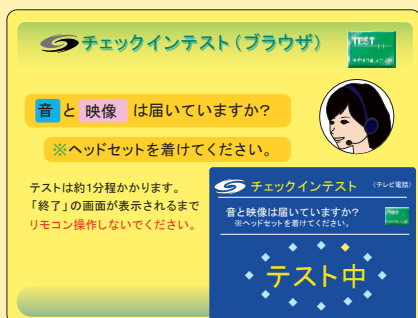
- (1) ④ の要領でサービスメニューの3ページ目を開き、リモコンの「移動」ボタンで「25チェックインテスト」のアイコンを選択し、リモコンの「決定」ボタンを押します。



- (2) サービスの利用者を選択します。
「移動」ボタンの上、または下を押して三角のマーク(▶)をご自分の会員番号に合わせ、「決定」ボタンを押します。



- (3) 会員情報設定で、暗証番号の保存を行っていない場合は、暗証番号を入力し、「決定」ボタンを押します。



テストビデオが始まります。ヘッドセットを着けてご覧下さい。



チェックインテストのすべての項目をご覧になった後は、ワープゲイト本体にある「ワンタッチ通信ボタン」を2度押して、回線を切断して下さい。



チェックインテストの音が聞こえない場合は…

ヘッドセットがきちんとつながっているかどうか、プラグの向きは正しいか、確認して下さい。
それでも聞こえない場合は、ヘッドセットを一旦抜いて、もう一度奥までぐっと差し込み直して下さい。

それでは、お好きなサービスをお楽しみ下さい!

※各サービスのご利用方法は、取扱説明書の「基本操作編」をご覧ください。



IP 接続設定をしましょう

初期設定では接続できない場合は、お使いの環境に合わせて設定を行う必要があります。
下記のフローチャートにしたがって、どのような設定を行う必要があるのかご確認下さい。

ルータを使用しますか？（※1）

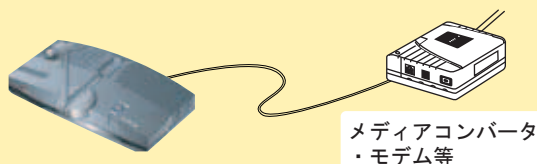
（※1）ルータとは、複数のパソコンや通信機器を同時にインターネットに接続して使用することができる機器です。
HUB（ハブ）と形状が似ているものがありますのでご注意ください。

A

ルータを使用しない

（メディアコンバータ、モデム等に直接ワープゲイトを接続する場合）

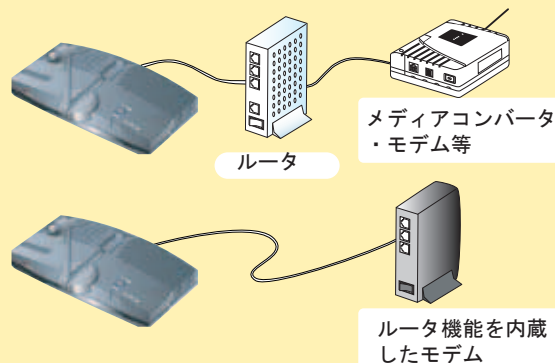
※モデムの中にはルータ機能を内蔵しているタイプもあります。メーカーの取扱説明書等でご確認下さい。
ルータ内蔵の場合は、**B** から進んで下さい。



B

ルータを使用する

（ルータにワープゲイトを接続する場合）



※ルータを経由する場合は、ワープゲイトだけでなくルータにも設定が必要です。

「ルータを使用しない場合」へ

UPnP 機能に対応した
ルータの場合（※2）

UPnP 機能に対応して
いないルータの場合

UPnP 機能を使用しない場合も
こちらへお進み下さい。



UPnP 機能とは

ネットワークに接続している機器の通信ポートの割り当て等を自動で行う機能です。特別な設定をしなくても、ワープゲイトをルータにつなぐだけで、ワープゲイトがルータに対して必要な設定を自動的にを行います。

自動

「UPnP 機能を使い、ポートを自動で設定する場合」へ

（※2）ルータの仕様によっては、UPnP 機能の設定を行ってもワープゲイトでうまく通信できない場合があります。

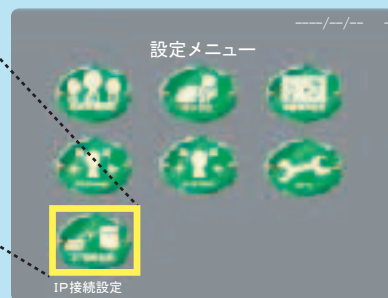
接続ができなかった場合
※0939等のエラーコードで「回線を切
断しました」というメッセージが出
る場合

手動

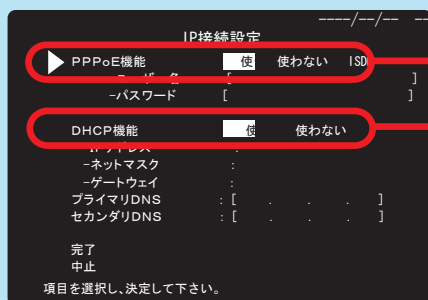
「ご自身でポートやパケットフィルタリングを設定する場合」

4 の要領で設定メニュー画面を表示し、「IP接続設定」のアイコンを選択・決定します。

※設定内容については、契約されている回線事業者、またはインターネットプロバイダにご確認下さい。



ルータを使用しない場合



IP接続設定画面

(1) PPPoe機能を「使う」に設定し、インターネットプロバイダから割り振られているユーザ名とパスワードを入力して下さい。三角のマーク(▶)をそれぞれの項目に合わせて「決定」ボタンを押すと、文字入力画面になります。

(2) DHCP機能を「使う」に設定します。

(3) 「完了」を選択し、「決定」ボタンを押します。

※インターネットプロバイダからユーザ名、パスワードが割り振られていない場合はPPPoe機能は「使わない」を選択して下さい。

※プロバイダからIPアドレスが指定されている場合はDHCP機能を「使わない」に選択し、プロバイダから指定されたIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイを設定して下さい。



ルータを使用する場合

まず最初に、インターネットプロバイダもしくはルータメーカーの案内に従って、インターネットに接続できる環境を準備しておいて下さい。

自動 UPnP機能を使い、ポートを自動で設定する場合

ワープゲイトはお買い上げ時の設定(※)のままでご利用頂けます。ルータのUPnP機能がオンになっていない場合はオンに設定して下さい。(※)…PPPoe機能:「使わない」、UPnP機能:「使う」、DHCP機能:「使う」

※UPnP機能では接続が出来ない場合、お使いのルータによっては、IP接続設定のポート対称化をオンにすることで一部発信が可能になる場合があります。(PPPoe機能:「使わない」、UPnP機能:「使わない」、ポート対称化「オン」、DHCP機能:「使う」) それでも接続できない場合は、ご自身でポートマッピングの設定を行って下さい。

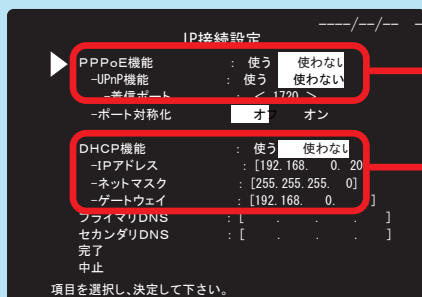
手動 ご自身でポートマッピングを設定する場合

ルータのポートマッピングの設定を行う必要があります。※ポートマッピング機能の名称はルータメーカーにより異なります。

(1) ルータに、下記のポート番号と、ワープゲイトに割り当てるIPアドレスを設定します。

プロトコル	ポート番号	転送先IPアドレス
TCP	1720,51000~51007	(例) 192.168.0.20 <small>ワープゲイトに割り当てたIPアドレス</small>
UDP	1719,61000~61019	(例) 192.168.0.20 <small>ワープゲイトに割り当てたIPアドレス</small>

(2) ワープゲイトの「IP接続設定」を行います。



PPPoe機能:「使わない」、UPnP機能:「使わない」

DHCP機能:「使わない」

IPアドレス…ワープゲイトに割り当てるIPアドレスを入力して下さい。
※通常、先頭の3つの数字(左図の例では「192.168.0」)はルータのLAN側のIPアドレス(ゲートウェイ)と同じ数字を入力して下さい。4つめの数字(例では「20」)は1~254の間の数字で、ルータのLAN側のIPアドレスや、他に接続されている通信機器(パソコン等)に割り当てていないお好きな数字を入力して下さい。

ネットマスク…通常は「255.255.255.0」を入力して下さい。

ゲートウェイ…ルータのLAN側IPアドレスを入力して下さい。

※ルータメーカーにより値が異なります

詳細については取扱説明書「セットアップ編ーIP接続設定をしましょう」をご参照下さい。